

Ⅱ 令和6年度県央地域重点事業一覧

県央地域に関連する事業のうち地域重点事業について、県央地域県政総合センターで体系化したものです。

【新かながわグランドデザイン施策体系】

中柱	小柱		頁		
総合的な交通ネットワークの形成	多様な交流を支える道路網の整備と活用	○ 道路改良事業 県道42号（藤沢座間厚木）	厚木土木事務所	43	
		○ 道路改良事業 県道22号（横浜伊勢原）	厚木土木事務所東部センター	44	
		○ 道路改良事業 県道46号（相模原茅ヶ崎）	厚木土木事務所東部センター	45	
		○ 街路整備事業 都市計画道路 平塚相模原線〔県道601号（酒井金田）〕	厚木土木事務所	46	
		○ 街路整備事業 都市計画道路 丸子中山茅ヶ崎線	厚木土木事務所東部センター	47	
		○ 街路整備事業 都市計画道路 座間南林間線	厚木土木事務所東部センター	48	
		地域の活力を支える総合的な交通ネットワークの形成	○ 受託リニア中央新幹線建設推進事業	リニア中央新幹線推進事務所	49
		道路施設の適正な維持管理	○ 道路補修事業 国道129号	厚木土木事務所	50
	次の世代に引き継げる持続可能な県土づくり	自然環境に配慮したまちづくり	○ 都市公園整備事業（津久井湖城山公園 他）	厚木土木事務所津久井治水センター	51
	快適で安全・安心な住まい・まちづくり	みどり豊かで美しいまちづくり	○ 交通安全施設等整備事業 国道467号	厚木土木事務所東部センター	52
農林水産業の活性化	農林水産業の生産基盤の整備の推進	○ 農業水利施設予防保全事業 相模川左岸県央地区 県央地域県政総合センター		53	
観光の振興	観光産業の振興	○ 「旅たび相模」魅力発信・観光振興事業	県央地域県政総合センター	54	
大規模な災害や新興感染症への対応力の強化	災害に強いまちづくり	○ 河川改修事業 相模川（河原口地区）	厚木土木事務所	56	
		○ 河川改修事業 引地川・蓼川・永池川・境川・目久尻川	厚木土木事務所東部センター	57	
		○ 河川改修事業（境川）	厚木土木事務所津久井治水センター	58	
		○ 樹林化対策事業 相模川・中津川	厚木土木事務所	59	
		○ 急傾斜地崩壊対策事業（関口地区）	厚木土木事務所	60	
		○ 急傾斜地崩壊対策事業（牧野上ノ久保地区 他）	厚木土木事務所津久井治水センター	61	
		○ 通常砂防事業（明神沢）	厚木土木事務所	62	
		○ 砂防事業（砂防指定地阿津川 他）	厚木土木事務所津久井治水センター	63	
		○ 無電柱化事業 県道42号（藤沢座間厚木）	厚木土木事務所東部センター	64	
		災害時応急活動体制の強化	○ 総合防災センター及び消防学校の活用	総合防災センター	65
自然環境の保全・再生と活用	自然環境の保全・再生と活用	○ 森林整備の推進	県央地域県政総合センター	66	
		○ 丹沢大山の自然再生施策の推進	自然環境保全センター	68	
		○ 鳥獣被害対策の強化	県央地域県政総合センター	70	

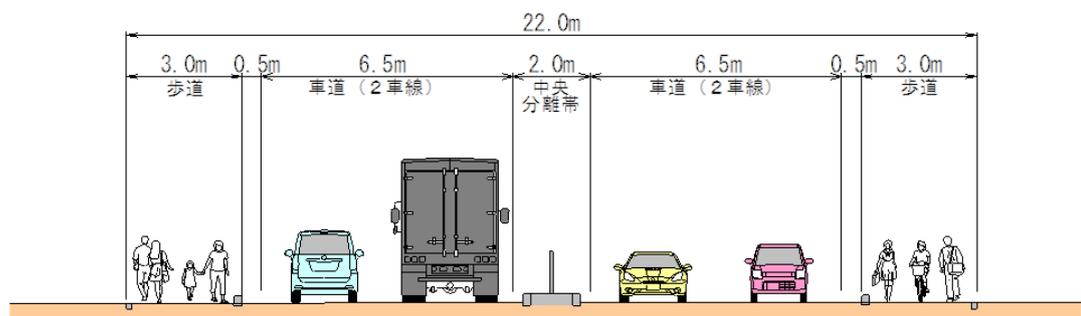
道路改良事業 県道42号（藤沢座間厚木）

区分	県道42号（藤沢座間厚木） 厚木市三田～下荻野地内
事業概要	本路線は、「都市計画道路 座間荻野線」として、厚木市域の東西方向における広域ネットワーク形成や厚木市街の交通渋滞緩和を図るため、新たな4車線道路を整備する。 事業延長約1,170m 計画幅員22m
全体事業費	約120億円
令和6年度事業内容	橋梁下部工、道路改良工、用地補償ほか
事業期間	平成22年度～令和8年度

〔平面図〕



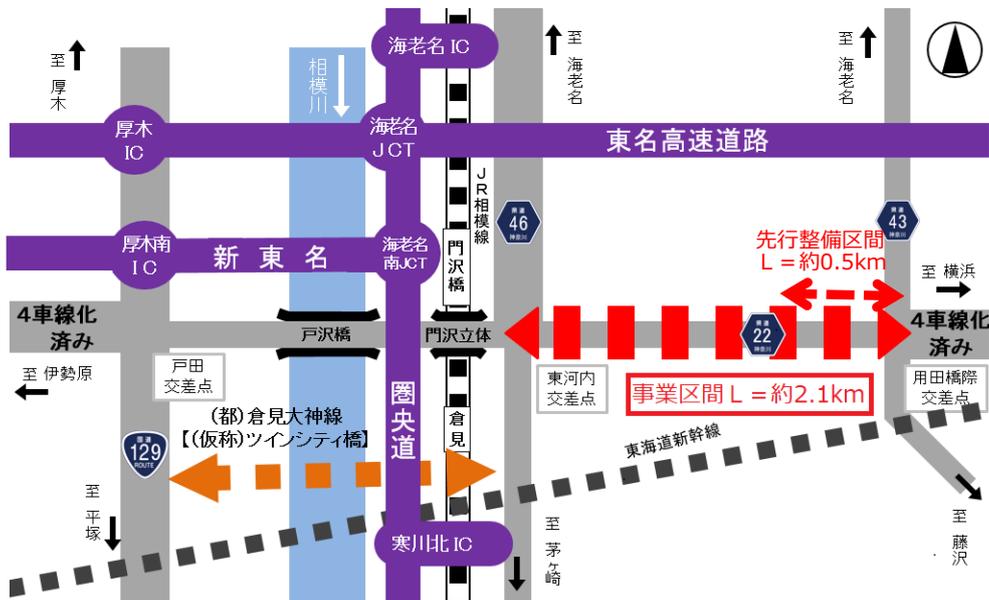
〔標準横断面図〕



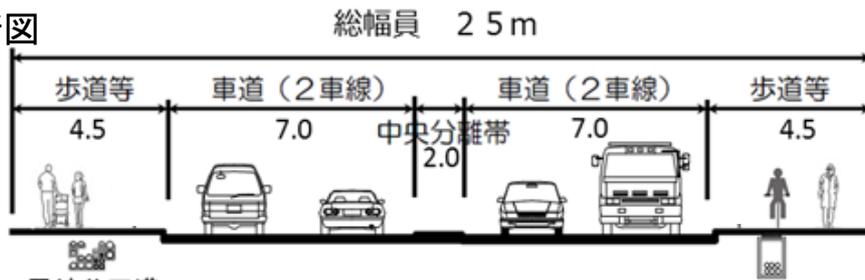
問合せ先
 厚木土木事務所
 工務部 道路都市課
 電話 046-223-1711 内線620

道路改良事業 県道22号（横浜伊勢原）

区分	海老名市本郷～門沢橋一丁目
事業概要	<p>県道22号（横浜伊勢原）は、横浜市から伊勢原市に至る、県中央部の東西軸となる主要幹線道路で、東側の県道43号（藤沢厚木）用田橋際交差点までの区間と、西側の国道129号戸田交差点までの区間は4車線化整備が完了しており、残る未整備区間は海老名市域を主とした約4km区間のみで、慢性的な交通渋滞が発生している箇所となっている。このため、未整備区間のうち、県道43号（藤沢厚木）用田橋際交差点から県道46号（相模原茅ヶ崎）東河内交差点までの約2.1km区間について4車線化整備を行い、交通渋滞の緩和を図るとともに、安全な歩行空間の確保や広域的な地域間の交流連携を図るものである。整備は東側から進めており、引き続き先行整備区間（約0.5km）の用地取得や工事等を推進していく。</p> <p>事業延長：L＝約2.1km 幅員：W＝25m（4車線）</p>
令和6年度事業内容	改良工、委託、用地・補償
事業期間	平成30年度～令和22年度（予定）



標準横断面図

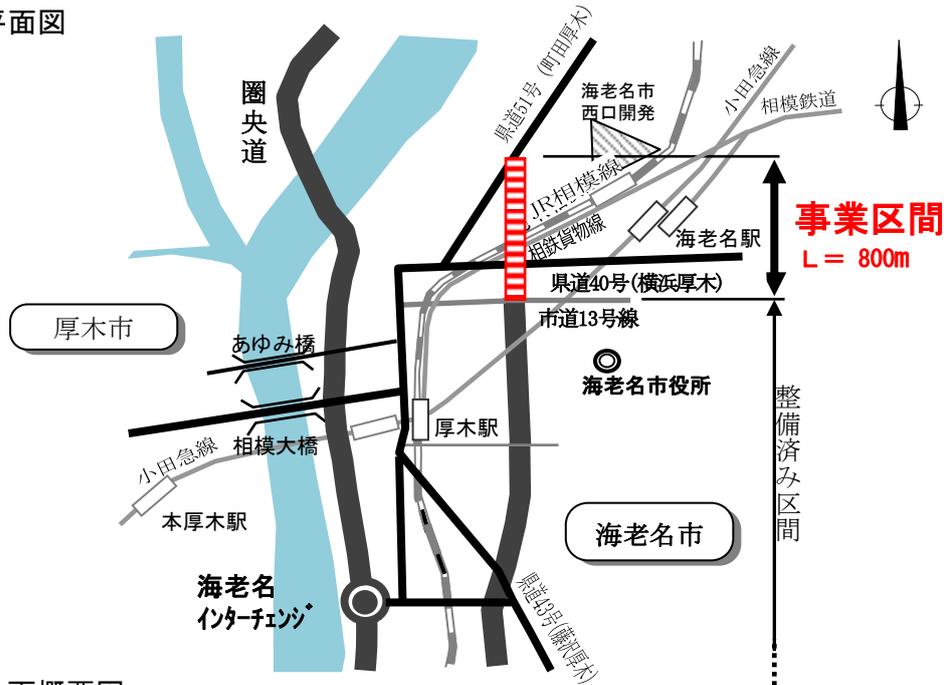


問合せ先
 厚木土木事務所東部センター
 道路都市課
 電話 0467-79-2800 内線230

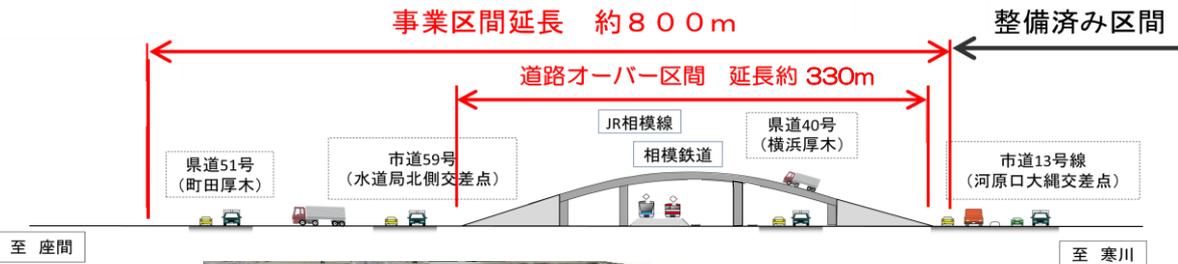
道路改良事業 県道46号（相模原茅ヶ崎）

区分	海老名市上郷～河原口
事業概要	<p>本路線は、相模原市を起点とし茅ヶ崎市に至る県央・湘南地域を南北に連絡する主要な幹線道路で、寒川町境から4車線化整備を進め、市道13号線までの区間について、平成21年度までに供用開始している。北側の県道51号(町田厚木)までの区間は、2車線のままで、JR相模線等の鉄道踏切があり慢性的な交通渋滞が発生していることから、鉄道の立体交差化を含めた4車線化整備を行い、交通渋滞の緩和を図るとともに、地域間の交流連携や圏央道へのアクセス性向上を図るものである。</p> <p>事業延長L=800m、幅員W=27m（4車線）</p>
令和6年度事業内容	橋梁下部工、委託、用地・補償他
事業期間	平成23年度～令和13年度（予定）

平面図



計画概要図



完成イメージ



問合せ先

厚木土木事務所東部センター
道路都市課
電話 0467-79-2800 内線230

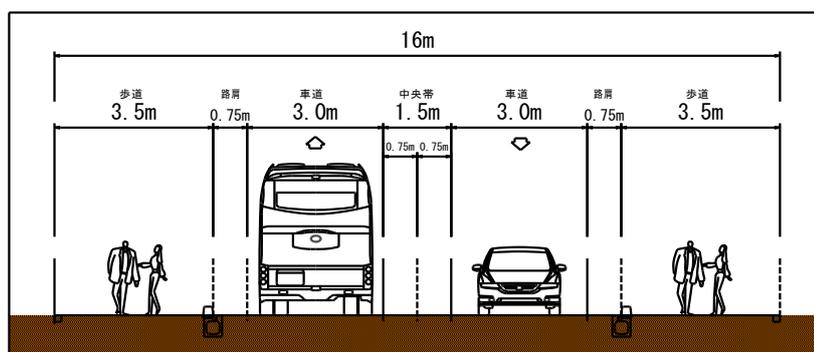
街路整備事業 都市計画道路 平塚相模原線 〔県道601号（酒井金田）〕

区分	県道601号（酒井金田） 厚木市金田地内
事業概要	<p>本路線は、厚木市の中心市街地等を南北の方向に貫く広域ネットワークを形成する主要幹線道路。</p> <p>事業区間は、大型車交通量が多い地域にも関わらず歩道が狭く危険な状況であるため、両側歩道等を整備する。</p> <p>事業延長約520m 計画幅員16m</p>
全体事業費	約13億円
令和6年度事業内容	道路改良工、用地補償ほか
事業期間	平成27年度～令和10年度

〔平面図〕



〔標準横断面図〕

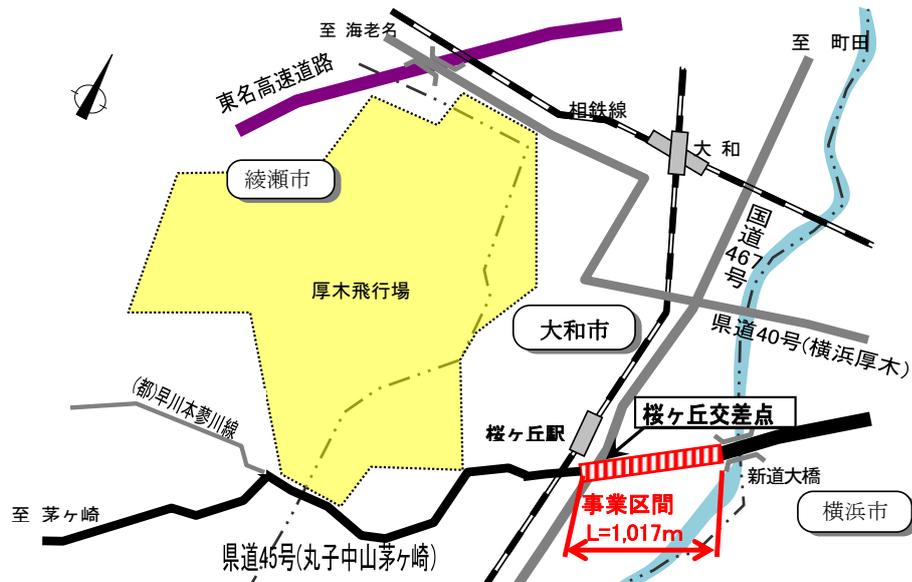


問合せ先
 厚木土木事務所
 工務部 道路都市課
 電話 046-223-1711 内線620

街路整備事業 都市計画道路 丸子中山茅ヶ崎線

区分	大和市上和田～福田
事業概要	<p>本路線は、県道45号（丸子中山茅ヶ崎）であり、横浜・川崎と湘南地域を結ぶ県土の骨格を形勢する主要幹線道路で、横浜市域は既に4車線で整備されているが、大和市内は2車線となり慢性的な交通渋滞が生じ、歩道も狭く歩行者等の通行に支障となっている。このため、横浜市境から国道467号の桜ヶ丘交差点付近までの区間について4車線化拡幅整備を行い、交通渋滞の緩和を図るとともに、安全な歩行空間の確保や広域的な地域間の交流連携を図るものである。</p> <p>事業延長：L=1,017m 幅員：W=27m（4車線）</p>
全体事業費	約90億円
令和6年度事業内容	改良工、委託、用地・補償
事業期間	平成14年度～令和7年度

平面図



標準横断図



完成イメージ



問合せ先
 厚木土木事務所東部センター
 道路都市課
 電話 0467-79-2800 内線230

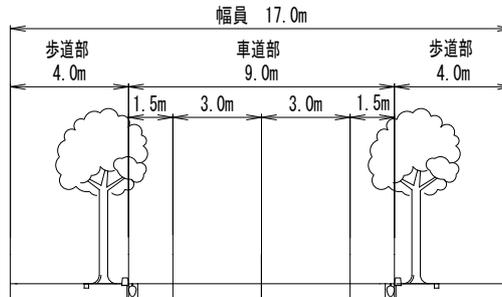
街路整備事業 都市計画道路 座間南林間線

区分	座間市座間一丁目～入谷西三丁目
事業概要	<p>本路線は、厚木市境を起点とし大和市境に至る、座間市の東西方向の骨格軸を形成する主要な幹線道路で、このうち県道46号（相模原茅ヶ崎）と交差する座間下宿交差点から県道51号（町田厚木）との交差点までの区間については、小学校の通学路に指定されているが、交通量が多く道幅も狭いため危険な状況になっている。このため、本事業により道路整備を行い安全な歩行空間を確保するとともに、地域間の交流連携や圏央道へのアクセス性向上を図るものである。</p> <p>事業延長：L=691m 幅員：W=17m（2車線）</p>
全体事業費	約27億円
令和6年度事業内容	委託、用地・補償
事業期間	令和3年度～令和12年度

平面図



標準横断図

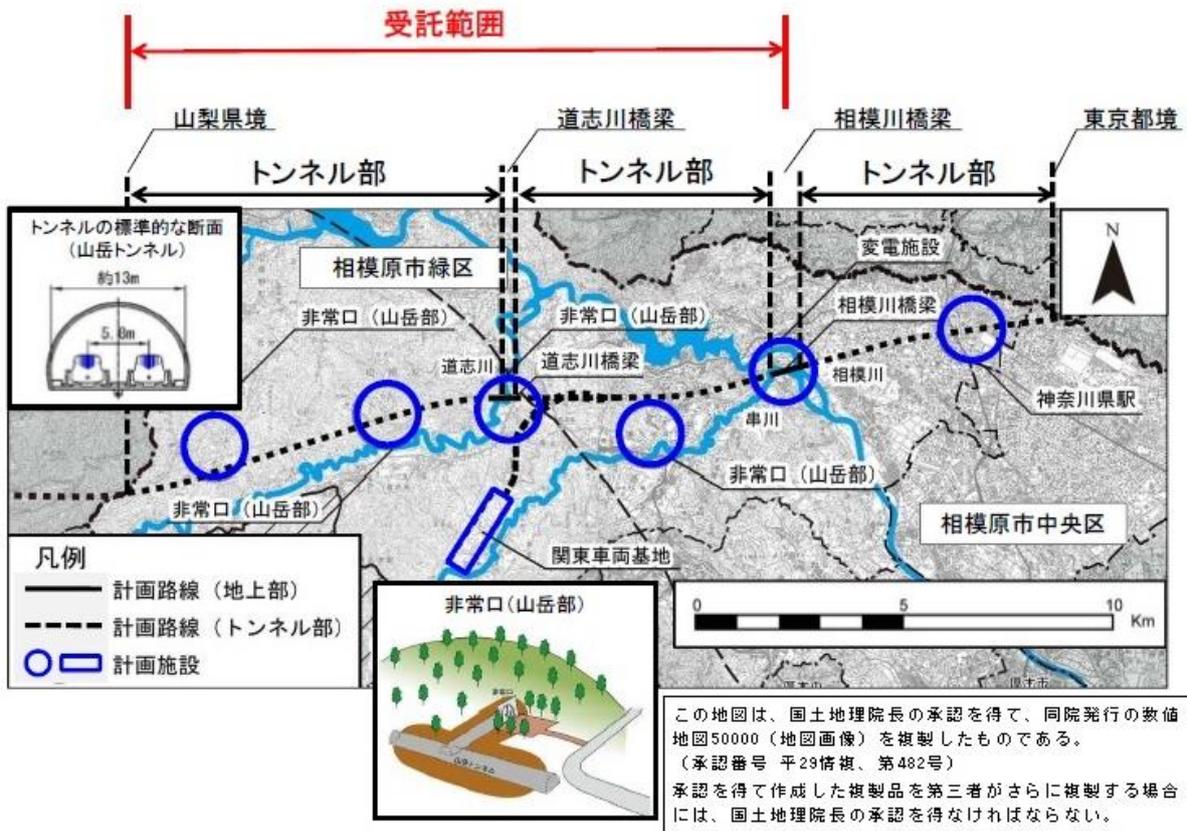


問合せ先
 厚木土木事務所東部センター
 道路都市課
 電話 0467-79-2800 内線230

受託リニア中央新幹線建設推進事業

区分	相模原市（相模川以西に限る）
事業概要	平成27年3月に締結した「中央新幹線（品川・名古屋間）に係る用地取得事務の委託に関する協定」に基づき、JR東海が施行するリニア中央新幹線の車両基地（相模原市緑区鳥屋地内）など約81.7haの用地取得及び本線部分など約1.6haの区分地上権の設定を行う。
令和6年度事業内容	相模原市緑区小倉地区、鳥屋地区などにおける次の業務を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 物件調査の監督業務 ・ 用地取得交渉 など
事業期間	平成27年3月～

（受託範囲の概要図）



問合せ先
 リニア中央新幹線推進事務所
 事業調整課
 電話 046-223-1711 内線450

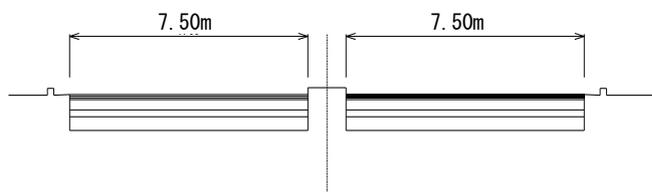
道路補修事業 国道129号

区分	国道129号（厚木市関口～新昭和橋）
事業概要	自動車交通の増加や大型化等による舗装路面破損に伴う交通障害をなくし、安全で快適な道路機能を確保するため、舗装の維持管理を行う。 【道路補修 延長8,200m】
全体事業費	約9億5,000万円
令和6年度事業内容	舗装工
事業期間	平成27年度～令和12年度（予定）

〈平面図〉



〈標準横断面図〉



〈写真〉



問合せ先
厚木土木事務所
工務部 道路維持課
電話 046-223-1711 内線610

都市公園整備事業（津久井湖城山公園 他）

区分	相模原市緑区根小屋 他
事業概要	<p>津久井湖城山公園では、津久井地域のシンボルである城山を中心としたエリアについて、森林等の豊かな自然と津久井城等の固有な歴史的資源を保全しながら広域的な活用を図るため、公園施設における老朽施設の更新及び公園施設の整備を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 計画面積A=111.0ha <p>相模原公園では、障がいの程度に関わらず、誰もが一緒に遊べる遊具を取り入れたインクルーシブな広場、「ともいき広場」の整備を「当事者目線の障害福祉推進条例」の理念を踏まえ、計画の初期段階から当事者や支援者の意見を伺いながら実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 開園面積A=26.0ha
全体事業費	148億円
令和6年度事業内容	森のステージデッキ改修工、用地・補償 他（津久井湖城山公園） 遊具広場整備工 他（相模原公園）
事業期間	平成5年度～令和10年度

津久井湖城山公園 平面図



相模原公園 平面図



当事者意見を取り入れるために実施している
ワーキンググループ

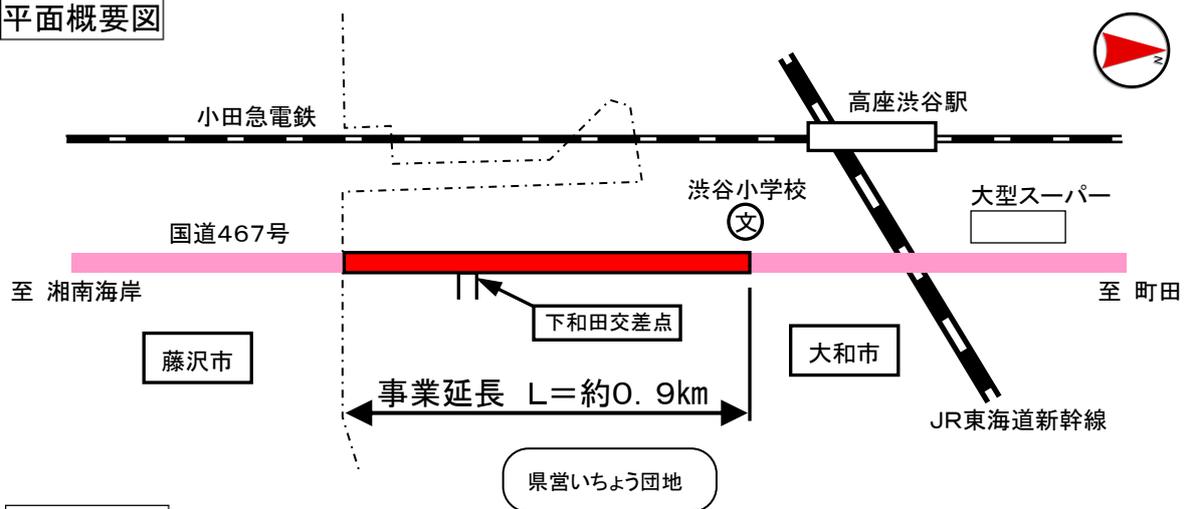


問合せ先
厚木土木事務所津久井治水センター
工務課
電話042-784-1111 内線460

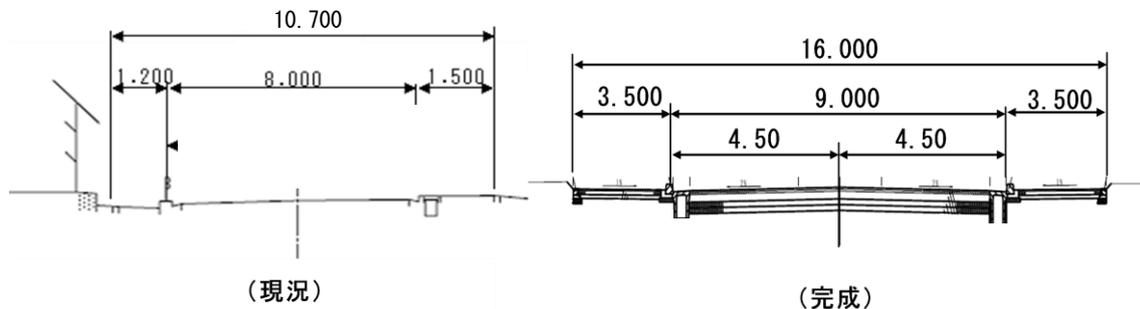
交通安全施設等整備事業 国道467号

区分	大和市下和田
事業概要	<p>国道467号の大和市立渋谷小学校から藤沢市境までの間は、小田急線高座渋谷駅や大型商業施設等からも近く、また、通学路にも指定されていることから、歩行者等の通行が多い。</p> <p>このため、幅の広い歩道整備を進めることにより、歩行者等の交通事故防止、通学路の安全性向上を図る。</p> <p>(1) 事業延長 約0.9km (2) 歩道幅員 3.5m</p>
全体事業費	約14.5億円
令和6年度事業内容	歩道整備工
事業期間	平成16年度～令和7年度(予定)

平面概要図



標準断面図



問合せ先
 厚木土木事務所東部センター
 道路維持課
 電話 0467-79-2800 内線280

農業水利施設予防保全事業 相模川左岸県央地区

区分	農林水産業の生産基盤の整備の推進
事業概要	県内有数の相模川の左岸に位置する水田に配水するために、昭和初期に建設された本用水路は、昭和30年代に改修されたが、その後の経年劣化によって、コンクリートのひび割れ、剥離、内部の鋼材露出、目地の損傷等の劣化がみられた。劣化に起因する崩壊が懸念されたため機能保全計画を策定し、将来にわたって最も経済的な方法により施設の長寿命化を図る。
全体事業費	1.27億円
令和6年度事業内容	0.50億円
事業期間	令和4年度～令和6年度

(写真、地図、図面、ポンチ絵等)



老朽化した管水路



改修工法イメージ

問合せ先
 県央地域県政総合センター
 農政部 農地課
 電話 046-224-1111 内線2440

「旅たび相模」魅力発信・観光振興事業

1 目的

県央地域は、宮ヶ瀬湖周辺地域を初めとした豊かな自然資源に加え、“水”や“緑”のアウトドア拠点、歴史的建造物、歴史・文化行事、季節の花、地域産品等の多様な観光資源が存在している。

そうした観光資源を生かし、「何度も訪れたくなる、魅力あふれる県央」として、地域の特色を生かした観光振興の推進と魅力の発信を行い、来訪者の増加を目指す。

2 事業概要

- ホームページ「旅たび相模」の充実
管内の観光スポットを紹介している、観光ポータルサイト「旅たび相模」について、職員が取材し、観光スポットの魅力を詳細に紹介するなど、ホームページの充実を図る。
- X（旧Twitter）「旅たび相模」による情報発信
Xを活用し、地域のイベントや観光情報、地域産品などの紹介を行う。
- デジタルスタンプラリーの実施
管内の観光スポットを対象とするデジタルスタンプラリーを実施し、来訪者の増加や周遊観光の推進を図る。
- ガイドマップ「旅たび相模」の増刷
管内の観光スポットを掲載しているガイドマップ「旅たび相模」の増刷を行い、イベントや施設での配架など各種団体と連携して配布を行う。

3 予算額

165万円

問合せ先 県央地域県政総合センター 企画調整部 商工観光課 電話 046-224-1111 内線2110

【ガイドマップ「旅たび相模」(表面)】



【観光ポータルサイト「旅たび相模」トップページ】

神奈川県 Kanagawa Prefectural Government

観光ポータルサイト「旅たび相模」

最新情報

- 2024年1月23日 冬のアトワレレシピ
- 2024年1月22日 山梨県ふれあいウォーク
- 2024年1月22日 相模湾公園
- 2024年1月22日 山梨・相模観光
- 2024年1月22日 週末観光情報

旅たび相模 丹沢・相模 観光ナビ

English 繁体中文

写真：霧ヶ峰水と緑のふもとの展望写真コンテスト「珠南」
写真提供：公益財団法人さぎやま観光振興協会

よくみられているページ

- 新型コロナウイルス感染症対策ポータル
- 新設飲食店営業許可相談
- LINE「かながの子育てパーソナルサポート」
- 観光・県民観光カメラ
- 自転車採用
- 島の情報

神奈川県公式動画

観光コース 季節の情報 目的地を探す (カチコリ検索)